

【NEWS RELEASE】

2022年9月20日

各 位

株式会社三井住友銀行

サステナブル・脱炭素社会実現に向けた兵庫県への寄付について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO:高島 誠、以下「三井住友銀行」）は、今般、兵庫県（知事：齋藤 元彦）に対し、企業版ふるさと納税の制度を活用して、2022年度に3.5億円の寄付（以下「本寄付」）を行うことを決定いたしました。

兵庫県は、2050年の二酸化炭素排出量実質ゼロの社会実現に向けて、「兵庫県地球温暖化対策推進計画」を策定し、2030年度の県内のGHG排出量を2013年度比で48%削減することを掲げております。また、水素社会の実現を目指し、知事をトップとする「ひょうご水素・脱炭素社会推進本部」を設置し、官民連携の取組を推進するなど、目標達成に向け意欲的に行動しております。

本寄付を活用して、兵庫県では、持続可能な社会づくりを加速させるため、「カーボンニュートラルシティの実現」「県内企業の脱炭素化支援」の2つを施策の柱に、先導的な事業を推進する予定です。

三井住友銀行は、前身となる旧神戸銀行の創業の地である兵庫県で指定金融機関を長年担うなど、マザーマーケットとして多くのお客さまにお取引をいただいております。

本寄付を通じ、地元金融機関として、兵庫県の持続可能な地域社会・脱炭素社会への移行と、地域経済の活性化に向けた活動を支援してまいります。

三井住友銀行を含むSMBCグループは、気候変動に加え、人権の尊重や生物多様性の保全、経済成長の実現等、さまざまな社会課題の解決に取り組み、サステナビリティの実現に向け、積極的に貢献してまいります。

以 上